

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成26年1月16日(2014.1.16)

【公開番号】特開2013-61667(P2013-61667A)

【公開日】平成25年4月4日(2013.4.4)

【年通号数】公開・登録公報2013-016

【出願番号】特願2012-249171(P2012-249171)

【国際特許分類】

G 09 G 3/30 (2006.01)

G 09 G 3/20 (2006.01)

H 01 L 51/50 (2006.01)

【F I】

G 09 G 3/30 K

G 09 G 3/20 6 2 4 B

G 09 G 3/20 6 1 1 H

G 09 G 3/20 6 4 2 A

G 09 G 3/20 6 1 1 J

G 09 G 3/20 6 1 1 D

H 05 B 33/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月26日(2013.11.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1及び第2のトランジスタと、表示素子と、を有する表示装置であって、

前記第1のトランジスタのソース又はドレインの一方は、前記表示素子と電気的に接続され、

前記第1のトランジスタのソース又はドレインの他方は、前記第2のトランジスタのソース又はドレインの一方と電気的に接続され、

前記第2のトランジスタのソース又はドレインの他方は、配線に電気的に接続され、

前記第1のトランジスタは、チャネル長がチャネル幅と同じ、又は、前記チャネル長が前記チャネル幅より短く、

前記第2のトランジスタは、チャネル長がチャネル幅より長く、

前記第2のトランジスタの半導体層は、曲がりくねった形状を有し、

前記表示装置は、

前記第1のトランジスタのゲートに、前記表示素子の発光及び非発光を制御する電位を供給することができる機能と、

前記第2のトランジスタのゲートに、前記表示素子に流れる電流を決定する電位を供給することができる機能と、

発光時に前記第1のトランジスタを線形領域で動作させることができる機能と、を有することを特徴とする表示装置。

【請求項2】

第1及び第2のトランジスタと、表示素子と、を有する表示装置であって、

前記第1のトランジスタのソース又はドレインの一方は、前記表示素子と電気的に接続

され、

前記第1のトランジスタのソース又はドレインの他方は、前記第2のトランジスタのソース又はドレインの一方と電気的に接続され、

前記第2のトランジスタのソース又はドレインの他方は、配線に電気的に接続され、

前記第1のトランジスタは、チャネル長がチャネル幅と同じ、又は、前記チャネル長が前記チャネル幅より短く、

前記第2のトランジスタは、チャネル長がチャネル幅より長く、

前記第2のトランジスタの半導体層は、曲がりくねった形状を有し、

前記表示装置は、

前記第1のトランジスタのゲートに、前記表示素子の発光及び非発光を制御する電位を供給することができる機能と、

前記第2のトランジスタのゲートに、前記表示素子に流れる電流を決定する電位を供給することができる機能と、

発光時に前記第1のトランジスタを線形領域で動作させることができる機能と、

前記発光時に前記第2のトランジスタを飽和領域で動作させることができる機能と、を有することを特徴とする表示装置。

【請求項3】

請求項1又は請求項2において、

前記配線は、電源電位を供給することができる機能を有し、

前記配線は、前記半導体層と重なる領域を有することを特徴とする表示装置。